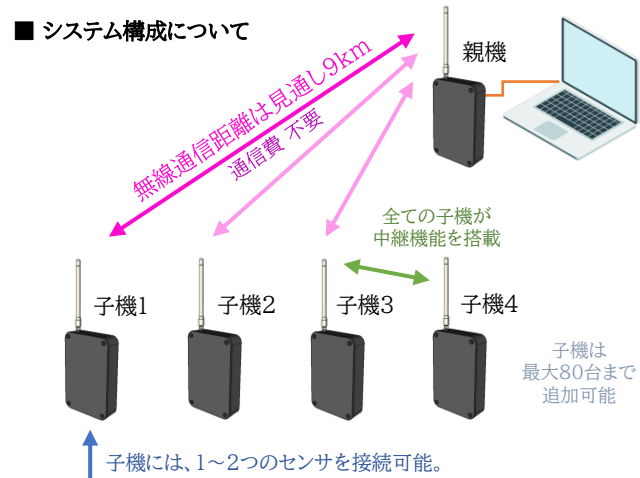
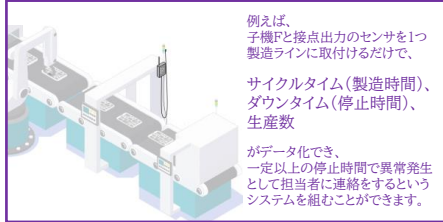


## ■ システム構成について



接点出力光センサ  
結束バンドで固定するだけで  
シグナルタワーの表示を検出



### 接続センサ例

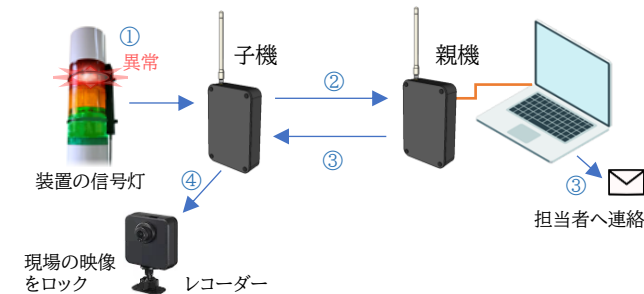


### 通信時間について

通信費不要で障害物にも強く、長距離通信が可能な本製品の無線通信ですが、1回の通信には約2秒必要となります。(中継機能を使う場合は別途時間が必要です)つまり監視間隔は子機台数や中継回数で変化することになります。

## ■ 外部機器の制御

子機には外部機器制御用の電源とリレーを搭載していますので、異常発生時に動画を残すなどの制御が可能です。



## 仕様

親機	
入力	温湿度センサ
出力	リレー出力(C接点 接点容量1A) × 3
センサ	室温計測範囲 -9.9 ~ 80 ℃ 湿度計測範囲 0 ~ 100 %
設置	DINレール用マウントとDINレールおよび両面テープ付属
ソフト	Windows用専用ソフトウェア付属 (DVDディスクにて提供)
PCとの通信	USB
電源	USBケーブルでパソコンから供給
子機の接続台数	1グループにつき最大80台

子機	
入力	入力1~4ch + 温湿度センサ 入力のチャンネル構成については下の表を参照。 センサ用電源の容量はDC24V 0.2A (1chあたり)
出力	リレー出力(C接点 接点容量1A) × 3 出力用電源の容量はDC24V 0.3A (1chあたり)
通信	920MHz帯の電波を使用。 見通し9km以上 密集地1~2km *環境による。 最大ホップ数は1~10回 (標準4回)
動作環境	動作保証温度 -20 ~ 60 ℃ 結露なきこと
センサ	室温計測範囲 -9.9 ~ 80 ℃ 湿度計測範囲 0 ~ 100 %
防水	非防水
設置	DINレール用マウントとDINレールおよび両面テープ付属
電源	ACアダプター (線長1.5m)
サイズ	125×190(355)×40 mm 括弧内はアンテナを含めた場合
重量	約 500g

### 子機の種類

	1	2	3	4	5	6
子機Bタイプ	信号灯上	信号灯中	信号灯下	接点[秒]	室温	湿度
子機Cタイプ	1ch瞬時値 4-20mA入力	2ch瞬時値 4-20mA入力	1chの 最大値	2chの 最大値	室温	湿度
子機Dタイプ	1ch 接点入力[回]	2ch 接点入力[回]	1chの ON時間[秒]	2chの ON時間[秒]	室温	湿度
子機Eタイプ	4-20mA入力 1chの瞬時値、平均値、最小値、最大値				室温	湿度
子機Fタイプ (接点入力1ch)	1ch サイクルタイム (確定前)	1ch サイクルタイム (確定後)	1chの 生産数 (今回分)	1chの 生産数 (累計)	室温	湿度

価格・仕様・デザインは予告なく変わる可能性があります。詳しくは弊社webページをご確認ください。

開発製造元

有限会社 追坂電子機器  
720-2124 広島県福山市神辺町川南2101-3  
Mail : info-oisaka@oisaka.co.jp  
Web : https://www.oisaka.co.jp/

取扱店



既存の設備に追加するだけで簡単に工場のDX  
(状況や改善点の見える化)を実現！  
ランニングコストやセキュリティ問題を気にせず  
使える稼働率、保守管理システムです。

施設内のあらゆる設備から情報を収集して、  
パソコンにて一元管理を行うことの出来るシステムです。

稼働率や異常発生状況のリアルタイム把握や、接続機器の制御、  
担当者への通知、CSVファイルでの情報共有などが可能です。

4-20mA出力や接点出力の様々なセンサを接続可能ですので  
生産工場以外にも農業や倉庫、建築現場など様々な場所で活用できます。

### 導入メリット1

設備の作動状況を把握し、  
稼働率や人員配置を改善

▶ 稼働状況の把握はコスト削減だけでなく、  
異常発生への早期対応による稼働率改善や、  
見込みの最適化による受注率アップにも  
つながります。



### 導入メリット2

修理に時間の掛かる古い設備の、  
故障の前兆やメンテナンスの  
タイミングを把握

▶ 設備の故障は製造スケジュールに変更を余儀なくされる重大な問題。センサで設備の状態を監視  
することで重大な故障に陥る前に対策がとれます。



### 導入メリット3

毎日の点検作業の自動化

▶ 設備のエア圧や工場の消費電力など、定期的に  
点検や報告が必要な情報が多くてチェックして  
回るだけでも結構な時間を取られてしまう場合、  
遠隔での点検で大幅な工数削減が可能です。



## ■ 設備監視システム『Sig-catch』について

施設内のあらゆる設備から情報を収集して、パソコンにて一元管理を行うことの出来るシステムです。稼働率や異常発生状況のリアルタイム把握や、接続機器の制御、担当者への通知、CSVファイルでの情報共有などが可能です。

### 特徴1 簡単設置

センサとACアダプターのコネクタを本体に挿し、本体を両面テープやビスで固定するだけでお使い頂けます。

### 特徴3 低コスト&スモールスタート

通信費やサーバー利用費、サービス料などは全て不要！親機+子機1の最小構成から試せて必要に応じて追加可能。

### 特徴2 障害に強い無線通信

障害に強い920MHz帯の電波を使用し、さらに全ての子機が中継機能を搭載しているため電波障害に強い。

### 特徴4 柔軟な構成

工場用の様々なセンサーに対応しており、あらゆるデータも監視可能です。さらに機器の制御やメール通知も出来ます。



室温	22℃	湿度	46%
サイクルタイム	305秒		
生産台数	42台		
設備空気圧	0.5MPa		
機械振動	10m/s <sup>2</sup>		
加熱温度	150℃		
消費電流	22A		

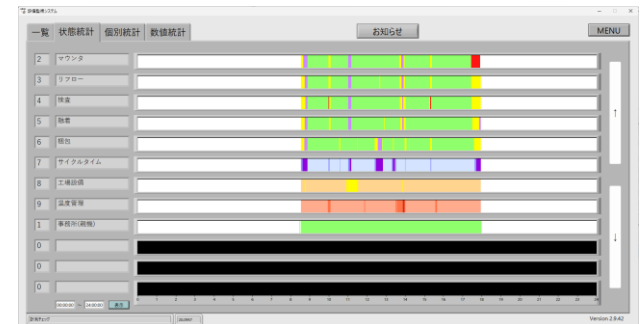
## ■ PCソフトについて

付属のソフトウェアは、非常に使いやすい作りとなっており状況の一覧表示、ガントチャート表示、グラフ表示やデータのエクスポートやメール通知などの機能があります。

データ管理はローカルで完結しておりますので、クラウドサーバーを使う際の情報漏洩リスクなどを心配する必要はありません。



一覧表示画面



統計表示画面



メール通知機能

※メール通知機能を利用するには別途ネット回線が必要となります。